

情報セキュリティ月間について

毎年、2月1日～3月18日は「情報セキュリティ月間」となっています。

情報セキュリティ月間と言われても、ピンとこない方もいると思いますので、今日は情報セキュリティ月間について紹介したいと思います。

情報セキュリティ月間とは、官民挙げてサイバーセキュリティ対策の普及啓発に取り組みを行う月間となっています。

キャッチフレーズとして、「知る・守る・続ける」があります。



- ・知る

安全・安心・便利なインターネット環境を構築するためのポイントを「知ること。

- ・守る

サイバーセキュリティ上の脅威から、身を「守ること

- ・続ける

移り変わるサイバーセキュリティ上の脅威に対して対策を「続けること

ITの急速な発展と普及に伴い、ITは生活のあらゆる部分に浸透し、今や社会基盤として必要不可欠のものとなっており、皆さんお持ちのスマホからも手軽に様々な情報を入手できると思います。

それに従って下記のような脅威が身近な問題となっています。

- 1位 スマホ決済の不正使用
- 2位 フィッシングによる個人情報の榨取
- 3位 ネット上の誹謗・中傷・デマ
- 4位 メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求
- 5位 クレジットカード情報の不正利用
- 6位 インターネットバンキングの不正利用
- 7位 インターネット上のサービスからの個人情報の窃取
- 8位 偽警告によるインターネット詐欺
- 9位 不正アプリによるスマートフォン利用者への被害
- 10位 インターネット上のサービスへの不正ログイン

出典（情報セキュリティ10大脅威 2021:IPA 独立行政法人 情報処理推進機構）

上記はニュースなどでも耳にしたことがあると思います。
これらは、ちょっとした気の緩みから誰でも被害にあうことから、
情報セキュリティの基本に立ち返り、気を緩めないことが大切です。

情報セキュリティ初心者のための三原則

- ・ソフトウェアは常に最新の状態に保つようにしましょう。
- ・ウィルス対策ソフトを利用しましょう。（もちろんこれも最新にしましょう）
- ・ID・パスワードを適切に管理しましょう。
(使いまわしや簡単なパスワードにしない。もちろん自動ログインも×)

これまで個人規模の話を見てきましたが、もちろん会社規模でも当てはまります。

とくに最近被害が相次ぐランサムウェア攻撃（ファイルがロックされ、そのロック解除と引き換えに金銭を要求する）があげられます。

例えば

- ・2021年5月には米石油パイプライン大手の Colonial 社が被害を受け、全米への石油輸送が一時停止。
- ・6月には富士フィルム社、東芝テックの欧州法人、大和ハウス子会社が被害に。
- ・8月に建設コンサルティング事業を手掛けるオリエンタルコンサルタント社が被害を受け、7億円強の特別損失。（←純利益の30%が吹っ飛んだ）

また、当社の製品が主に使われている自動車市場でも

完成車メーカーのホンダだけでなく、トヨタの取引先の金型メーカーといった中小の部品メーカーでも被害が発生しています。

皆さんのちょっとした心遣いで被害を防ぐことができますので、まずは上記で上げた情報セキュリティ初心者のための三原則を実施頂き、それに加えて不審なメールの添付ファイルを開かないなど、情報セキュリティ対策に努めてください。

以上、よろしくお願いします。